

Access

通学はバスや電車が便利。



- ◎運行本数が多い「白壁」下車。
- ◎名駅から一本で約18分。
- ◎栄からも名駅から5分に1本運行。(午前7時台)



- ◎栄町から約5分、「尼ヶ坂」下車。
- ◎栄町からも尾張瀬戸からも約10分に1本運行。
(午前7時台、急行のぞく)



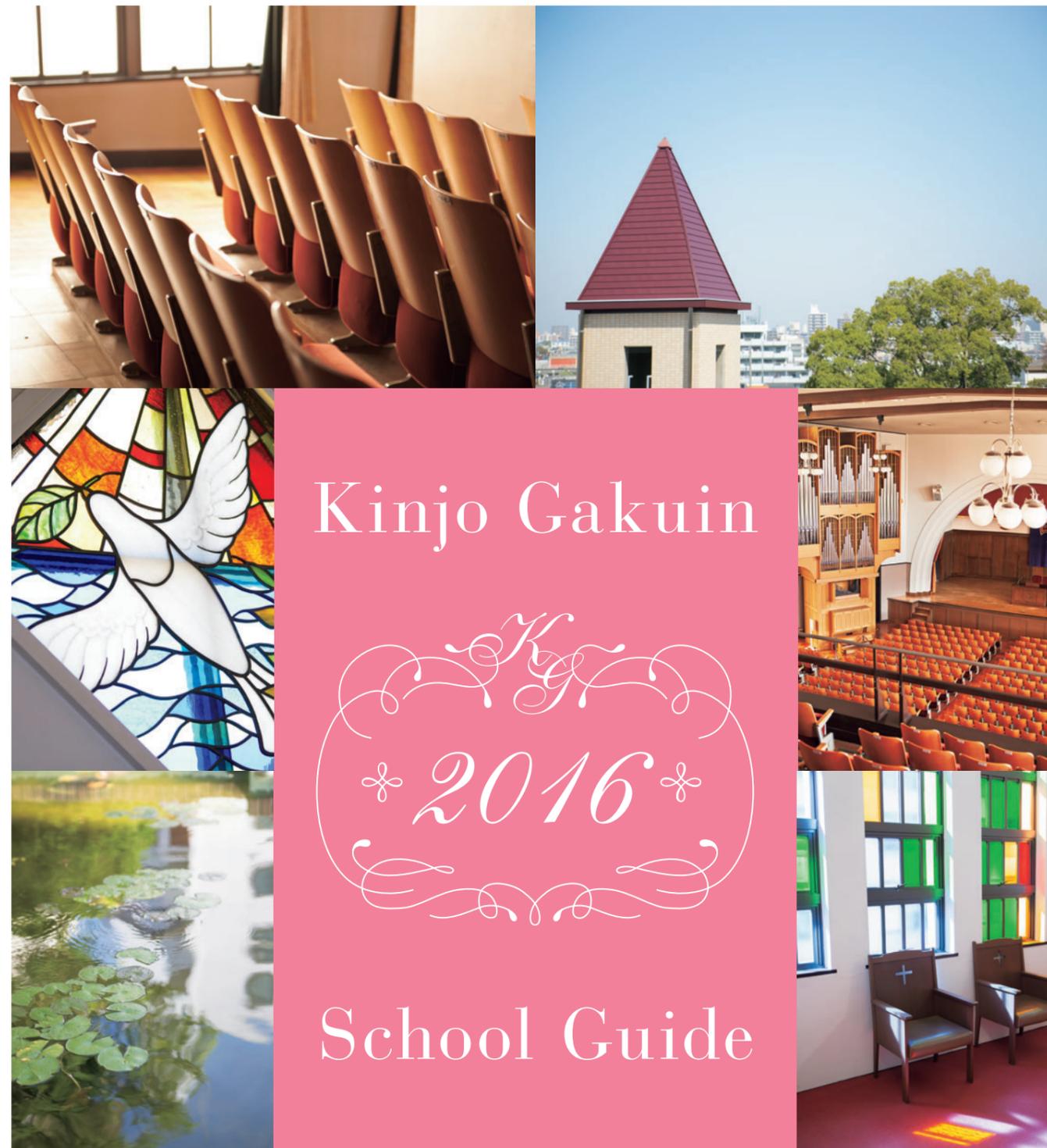
金城学院中学校

〒461-0011 名古屋市東区白壁三丁目24番67号
TEL 052-931-0821(代) FAX 052-937-8165

金城学院高等学校

〒461-0011 名古屋市東区白壁四丁目64番地
TEL 052-931-6236(代) FAX 052-933-7454

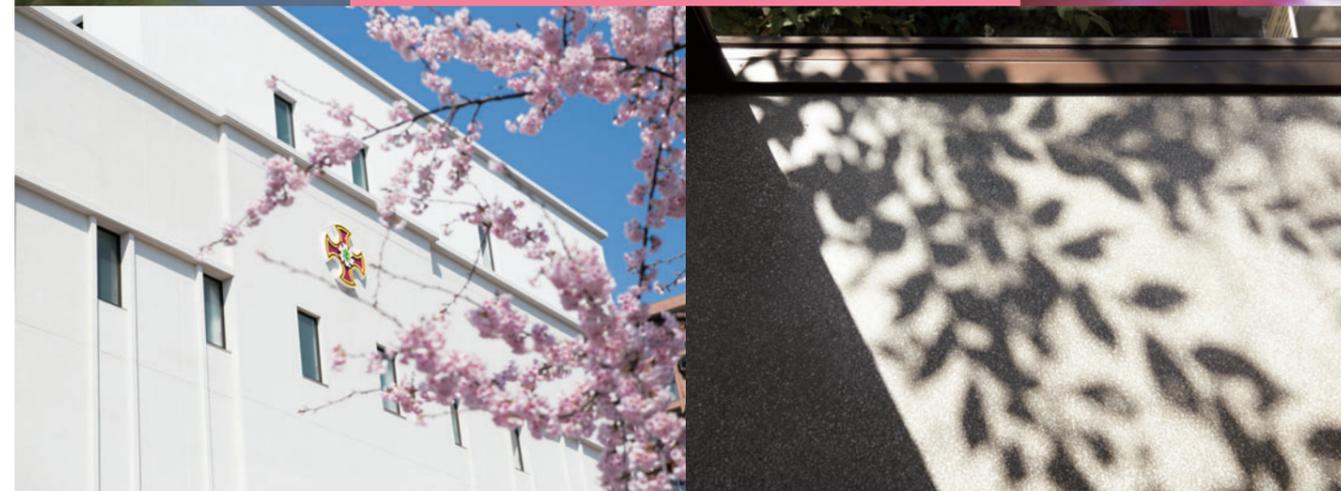
www.hs.kinjo-u.ac.jp



Kinjo Gakuin

KG
* 2016 *

School Guide



子どもたちと一緒に歩む
「6年間」の大切な時間。

Kinjo
Gakuin
6
Years

中学校入学から高等学校卒業までの6年間に
経験するすべてのことが、
子どもたちの成長の糧になります。
だから金城学院は、一人ひとりの成長の過程を
温かく、細やかに見守り続けたいのです。
新しい時代をたくましく、しなやかに生き抜く
女性へとのびやかに学び育つ6年間。
学習・生活両面における充実は、
今を生きる喜びに満ちあふれ
未来への確かな力になると信じています。
そのため、6年間にひとつのときとして捉えた、
独自の教育プログラムを展開しています。
キリスト教精神に基づいた理念のもと、
豊かな人間教育を行っています。



KMP21
2012-2021

生徒の皆さんがさらに快適な学校生活を送れるよう環境を整える取り組みとして、金城学院キャンパスマスタープラン「KMP21」が始動しています。2012年より約6年をかけて、金城学院中学校・高等学校の学び舎などを段階に分けて整備していきます。

「KMP21」が進行中。
より充実した学びの環境へ。
金城学院キャンパスマスタープラン



新しい世光館の東側。金城学院の校章が生徒の成長を見守っています。



数々の歴史を刻んだ高等学校の世光館は、2014年3月に生まれ変わりました。



1. ランチルーム 2. 体育館大アリーナ 3. 音楽室 4. 特別教室1

中学校・高等学校の教育環境の整備

高等学校では2014年、大小のアリーナとランチルーム、家庭科実習室、音楽室、特別教室、クラブの部室が入った新校舎である「世光館」が完成しました。次に、教育棟である「地塩館」の整備を進めており、学習に集中できる環境の確保をめざしています。この2つの棟と、礼拝する場である「榮光館」に教育施設を集約することにより、生徒たちの動線をスムーズにし、さらに緊急時の対応にも配慮しました。中学校でも、2016年から2017年にかけてほぼ全体に及ぶ新校舎建設など、教育施設の整備を進めていきます。



2015年12月に完成(予定)する高等学校の地塩館。主に普通教室で構成されています。

中学校の
主な施設



1. 白百合館
2. コンピュータ室
3. 調理室
4. 屋上プール
5. 武道場(友愛館内)
6. 講堂
7. 被服実習室
8. 普通教室
9. 和室(白百合館内)
10. 音楽室
11. クラブハウス
12. 運動場

高等学校の
主な施設



1. 講堂
2. 榮光館
3. ランチルーム内売店
4. 普通教室
5. 希望館
6. AV教室
7. 図書館
8. 被服室
9. 化学実験室
10. MPL教室
11. 書道・美術室
12. 調理実習室

「いのち」を活かす力と、
光をともし「こころ」を育みます。

建学の精神

創立者であるアメリカ合衆国の宣教師アニー・ランドルフは明治期の日本の女性の社会的地位の低さを憂いて、プロテスタント系キリスト教に基づいた女子教育を行うために金城学院を設立しました。その創立者がめざした「日本だけでなく国際社会にも奉仕できる真の平和を創り出すリーダー的な女性を育成する」という精神は現在も受け継がれています。

スクールモットー

『主を畏れることは知恵の初め』^{しんげん}（箴言1：7）

TIMOR DOMINI PRINCIPIUM SCIENTIAE (Prov.1,7)

金城学院のモットーは、神をおそれ敬う心を通し、自分を絶対としないで自分と他の人の人格の尊重に目覚めることを意味しています。本校はこのモットーに基づいた教育を行い、創立以来、品位と尊厳を持った多くの女性を世の中に送り出しています。

金城学院中学校・高等学校の歩み

- 1889年(明治22年) 私立金城女学校の設立許可。米国南長老派教会宣教師アニー・ランドルフが R.E. マカルピンの協力を得て、名古屋市東区下堅杉町で開校。
- 1900年(明治33年) 白壁町(現在の高等学校校地)に校舎を移す。
- 1927年(昭和2年) 財団法人金城女学校設立と専門学校令による専門学校部設置許可。
校名を金城女子専門学校と改称。
- 1929年(昭和4年) 金城女学校を金城女子専門学校付属高等女学部と改称。
- 1936年(昭和11年) 栄光館講堂落成祝賀会を挙げる。
- 1945年(昭和20年) 爆撃により校舎半壊。
栄光館を応急修理し授業再開。
- 1947年(昭和22年) 金城学園中学校を金城学院中学校と改称。
金城学院高等学校を設置。
- 1951年(昭和26年) 学校法人金城学院に組織変更。
- 1955年(昭和30年) 東区長久寺町(現在の中学校校地)の名古屋学院敷地、校舎を買収。
- 1989年(平成1年) 金城学院創立100周年記念式典挙げる。
- 2003年(平成15年) 高等学校で外部募集を中止。完全中高一貫体制を導入。
- 2009年(平成21年) 金城学院創立120周年記念式典挙げる。



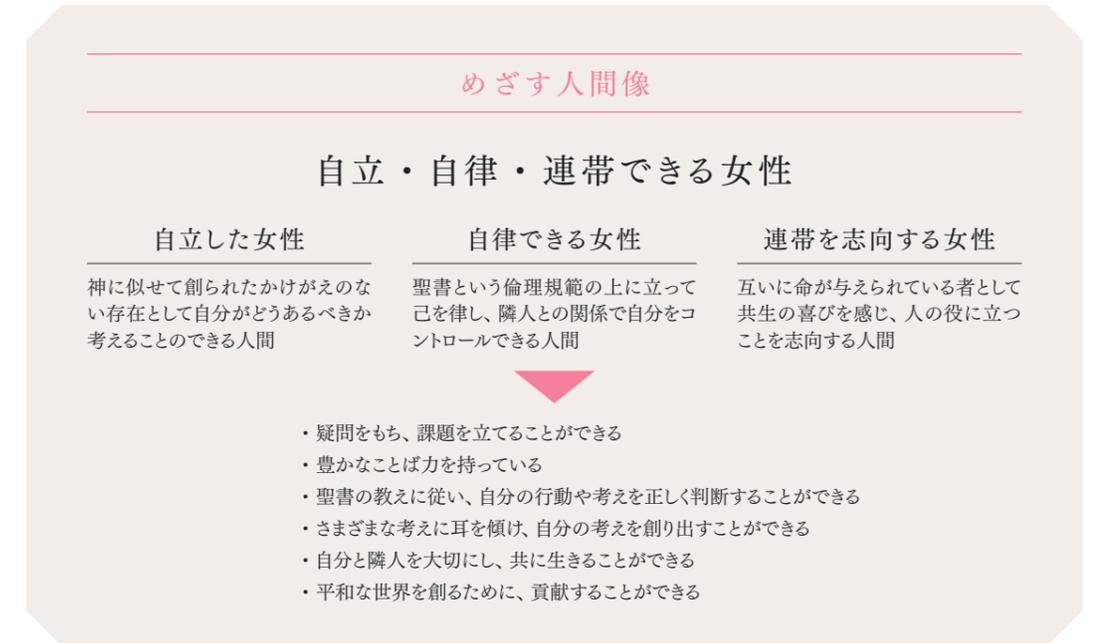
アニー・ランドルフ

金城学院の教育の歴史は、 日本女子教育の歴史そのものです。

日本における女性の社会的地位の低さと、中部地方の女子教育の未発達を憂いて、当時日本に滞在中の米国南長老派教会宣教師アニー・ランドルフが R.E. マカルピンの協力を得て、1889年(明治22年)、現在の金城学院の前身、私立金城女学校を設立しました。以来120余年、中部地区最古の女子教育機関として、つねにこの地域の女子教育をリードし続けてきた金城学院。現在では、幼稚園、中学校、高等学校、大学、大学院を備えた女子総合学園として、創立以来一貫した教育理念に基づいた女性の育成に力を注いでいます。同窓生は、10万人以上。伝統の国際教育が実を結び、広く海外で活躍する同窓生も少なくありません。キリスト教精神に根ざした金城学院の教えは長い歳月を経て一層の深みを増し、金城スピリットを持った多くの女性たちにより、広く伝え継がれているのです。

教育理念と目標

建学の精神を礎に、6年間で「自立・自律・連帯」のできる女性を育てる教育活動を行っていきます。
学力については「知識・理解」「価値・姿勢」「活用力」の3つの要素を養成するために、実践的なカリキュラムを取り入れています。

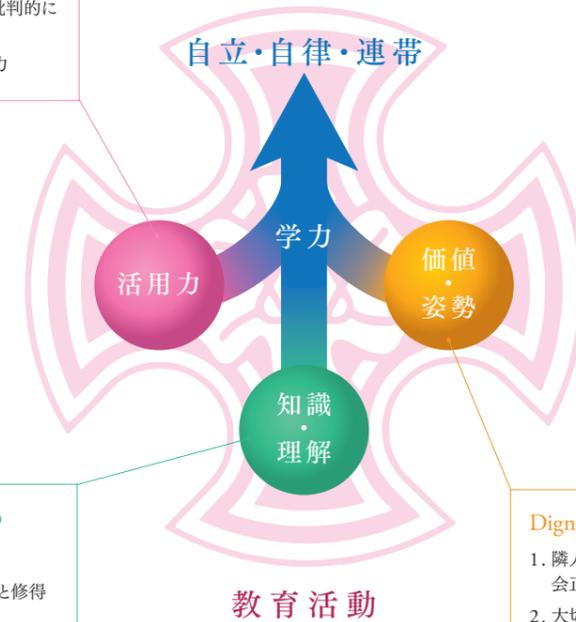


Dignity (人の尊厳性) を自覚して

1. 多様な視点から発想する力
2. 課題に対して、適切な問いをたてる力
3. 情報を的確に収集し、それを批判的に分析・評価する力
4. 意見に理由を添えて表現する力

Dignity in Christ

[主にある尊厳]



Dignity (人の尊厳性) の
認識・理解に立って

1. 各教科の基礎知識の理解と修得
2. 国際理解

Dignity (人の尊厳性) に基づいて

1. 隣人の立場に立って多様な意見を尊重し、社会正義と平等を志向する姿勢
2. 大切な事に継続的に取り組み、改善する姿勢
3. 社会に貢献し、持続可能で平和な世界を創り出そうとする姿勢
4. 積極的に未来を切り開いていく姿勢

じつくりと、
たしかかな力を身につける。
共に学び、共に生きる6年間。

Curriculum 中高6年制学習システム (2015年度)

1st stage	2nd stage	3rd stage	4th stage	5th stage	6th stage	
中学1年生	中学2年生	中学3年生	高校1年生	高校2年生	高校3年生	
基礎学力の養成		応用力の養成			コース制でステップアップ。金城学院大学以外の進学希望にも応えます	
学びと生活の ベースづくり <small>※表中の数字は 1週間の授業時間数</small>	学習・生活の 自己管理能力を 身につける	先取り学習で 高等学校への 下準備	進路決定の ベースづくり	コースⅠ(一般) 金城学院大学への推薦 コースⅡ(文系) 国公立大学・私立大学文系学部受験 コースⅢ(理系) 国公立大学・私立大学理系学部受験	コースⅠ(一般) 金城学院大学への推薦 コースⅡ(文系) 国公立大学・私立大学文系学部受験 コースⅢ(理系) 国公立大学・私立大学理系学部受験	
国語 4	国語 4	国語 4	国語総合 4	現代文B 2 現代文B 2 現代文B 2	現代文B 3 現代文B 3 現代文B 2	
社会 3	社会 3	社会 4	現代社会 2	古典B 2 古典B 2 古典B 2	古典B 2 古典B 3 古典B 2	
数学 4	数学 4	数学 4	世界史A 2	地理A 2 日本史A 2 地理A 2	日本史A 2 数学Ⅲ 4	
理科 3	理科 4	理科 4	数学Ⅰ 3	数学Ⅱ 4 社会選択・日本史B・世界史B 2 数学Ⅱ 4	数学B 2 社会選択・日本史B・世界史B 2 数学Ⅲ演習 2	
音楽 1.5	音楽 1	音楽 1	数学A 2	科学と人間生活 2 数学Ⅱ 4 数学B 2	生物 2 コミュニケーション英語Ⅲ 4 理科選択・生物・物理 4	
美術 1.5	美術 1	美術 1	生物基礎 2	コミュニケーション英語Ⅱ 4 科学と人間生活 2 物理基礎 2	コミュニケーション英語Ⅲ 4 英語表現Ⅱ 3 コミュニケーション英語Ⅲ 3	
保健体育 3	保健体育 3	保健体育 3	化学基礎 2	英語表現Ⅱ 2 コミュニケーション英語Ⅱ 4 化学 4	英語表現Ⅱ 2 体育 2 保健 1 聖書 1 英語表現Ⅱ 2	
技術・家庭 2	技術・家庭 2	技術・家庭 1	音楽Ⅰ 1	社会と情報 2 英語表現Ⅱ 2 コミュニケーション英語Ⅱ 4	体育 2 保健 1 Dignity 1 体育 2	
英語 5	英語 5	英語 5	家庭基礎 2	音楽Ⅰ 1 社会と情報 2 情報の科学 2	聖書 1 B1選択・国語演習・数学センター演習・World Studies 2 Dignity 1 保健 1	
聖書 1	聖書 1	聖書 1	コミュニケーション英語Ⅰ 3	体育 2 音楽Ⅰ 1 情報の科学 2	A1選択(前期)・社会問題・歴史と地理・World Studies 2 B2選択・古典演習・化学演習・現社演習 2 聖書 1	
Dignity 2	Dignity 2	Dignity 2	英語表現Ⅰ 2	保健 1 体育 2 音楽Ⅰ 1	A2選択・消費生活・音楽Ⅱ・書道Ⅰ・情報・Culture 2 B3選択・日本史演習・世界史演習・数学演習・政治経済・倫理 3 C1選択・数学演習・生物演習・物理演習 2	
ホームルーム 1	ホームルーム 1	ホームルーム 1	聖書 1	聖書 1 保健 1 聖書 1	A3選択・中国語・韓国朝鮮語・フランス語・ドイツ語 2 C2選択・古典演習・英語演習B・地理演習 2	
			Dignity 1	選択2・子どもの発達と保育 2 選択3・数学B・英語演習A・World Studies 2 聖書 1	A4選択・化学・数学活用・国語表現・TOEIC演習 2 B4選択・生物・現代文演習 3 C3選択・現代文演習・現社演習・化学演習 2	
			ホームルーム 1	ホームルーム 1 ホームルーム 1 ホームルーム 1	ホームルーム 1 ホームルーム 1 ホームルーム 1	

POINT 1 中学1・2年生で基礎学力を徹底して養います。

6年間で確実にステップアップしていくためにも、中学1・2年生では、基礎学力の養成を徹底しています。英語はより多くの授業時間数を確保し、きめ細かな指導を実現しています。

POINT 2 高校2年生から、進路別のコースで学びます。

それぞれの進路に必要な学力を身につけるために、進路別のコースに分かれて学びます。各コースのニーズに合わせて編成したオリジナルカリキュラムで、学力の向上を図り、受験対策も万全です。

□ **コースⅠ** 一般コース(主に金城学院大学の内部推薦を受けるコース)

□ **コースⅡ** 文系の大学を受験するコース

□ **コースⅢ** 理系の大学を受験するコース(金城学院大学薬学部の推薦を含む)

POINT 3 中高6年一貫教育を活かした適切な先取り学習

教科によっては中学3年生の3学期に高校1年生の教科書内容を学ぶ「先取り学習」を行います。ゆとりある中高一貫教育を活かした計画的な学習で、学力向上をめざします。

※選択では、各自必要な科目を選べます。※大学設定科目とは、金城学院大学に通って大学の講義を受け、高校・大学連携の科目で大学の単位を修得することができるものです。



Christian Education

キリスト教教育

キリスト教の精神に基づいて
生きる力にあふれる女性の育成をめざします。

金城学院の教育の基礎であるキリスト教教育は、人間としての本当の生き方やあり方を学ぶことにあります。毎朝の礼拝、聖書の授業、キリスト教行事の3本柱を基本に据え、隣人愛にあふれる心豊かな女性の育成をめざしています。6年間という長い時間を共に過ごす友人や先輩、後輩、教職員との密度の濃い交流を通して人と人との関わり方を学び、他者を受け入れ理解する心、思いやりの気持ちを育みます。



Point

神の愛を知り奉仕の心を育む、
毎朝の礼拝。

金城学院の毎日は、朝の礼拝ではじまります。心から神を賛美し祈りを捧げてから学校生活をスタートしているのです。全校生徒が一堂に会する講堂礼拝、各教室で行うクラス礼拝などスタイルを変えて毎朝行われています。また、クリスマス礼拝など学校行事の中にも礼拝を組み込むなど、折にふれ神を身近に感じ、感謝する奉仕の心を育みます。

神学を修めた牧師による
聖書の授業。

6年間を通して行われる聖書の授業は、近隣教会の牧師による神聖な学びの時間。聖書に諭された教えをつかみ、自分のものとして読むことができるよう導いていきます。神の言葉に耳を傾け、自分の心に蓄えていく宗教の学びにより、誰もが神に愛されている者であるという気づきを与え、愛にあふれた女性の育成をめざします。

Voice



聖書の教えに出会ってから周囲への接し方が変わってきました。

金城学院中学校 佐藤 公保さん

朝の礼拝は、まず今日礼拝をできること、命が与えられたことに感謝してお祈りすることから始まります。そしていろいろなことについて神様とお話することで心が落ち着き、新鮮な気持ちで一日を始めることができます。聖書の授業ではより理解を深めるために、時には紙芝居を通して聖書について教えてくださるなど、とても興味深く学ぶことができます。「隣人を愛しなさい」という教えに出会ってからは、周りの人に対して親切に愛情をもって接するよう心がけるようになりました。



いつも前向きに、おだやかな気持ちで神様と向き合っています。

金城学院高等学校 稲垣 亜梨さん

学校生活ではキリスト教の教えにふれる機会がたくさんあります。小学生までは知らなかった聖書の世界を知ること、新しい考えや違う視点を見つけることができるようになり、視野が広がったように思います。「ひとりよりもふたりが良い。共に労苦すれば、その報いは良い」という聖書の言葉は私にとってとても大切な聖句です。この教えに出会い、1人で悩んだり抱え込んだりしなくても良いのだと自然に思えるようになりました。そして自分にも自信が持てるようになりました。

TOPIC

パイプオルガンを備えた
厳かな雰囲気のある講堂。

中学校、高等学校各校舎には、式典や礼拝を行う講堂があります。特に、高等学校栄光館の講堂には、デンマーク製の本格的なパイプオルガンが設置され、その荘厳な音色は心を静かにし神への思いを育むことができます。



心の支えとなる聖句を持つことで、
前向きでいられる私があります。

金城学院中学校
成瀬 安優さん



English Language Education

英語教育 (外国語教育)

伝統の英語教育をベースに、世界で活躍するための4技能を備えた総合的な英語力を身につけます。

キリスト教精神に基づく心と心の理解と交流により、真の国際理解の精神を養うことが外国語教育の目標です。そのため、国際的なコミュニケーションメディアとしての英語力の修得に力を注いでいます。外国人教員による授業など、英語に自然に親しむ環境をつくることによって、体得する英語教育を実践。中学1年生では、日本語を介さずに状況や場面から英語を理解させる学習法 (Graded Direct Method) を導入しています。また、英語によるスピーチの指導にも力を注ぎ、校外のコンテストに毎年多数の生徒が出場します。

表現方法を磨きたいです。
将来の可能性がどんどん広がる気がします。

金城学院高等学校
古谷 優佳さん



Point

少人数クラス編成による
きめ細かな指導。

中学3年生でクラスを2つに分け、1クラス20人編成の少人数で英語の授業を展開しています。教員の目が一人ひとりに行き届くきめ細かな指導により、基礎力を定着させ、さらに英語の力を大きく伸ばすことをめざしています。また、外国人教員の授業も中学から高校まで少人数で行っており、実践的な英語を学習し、使用する機会を多く設けています。

語学研修や海外留学など多彩な
国際交流プログラム。

中学生対象のイングリッシュ・サマーキャンプ、中学3年生からのアメリカ語学研修旅行、英国の名門校イートンカレッジで学ぶ高校生対象のサマースクールなど、英語力の修得と異文化交流の機会を豊富に設けています。英語を学ぶだけでなく“使う”レベルまで、各段階に応じた効果的な学びの環境を整えています。

Voice



高円宮杯全日本中学英語弁論大会で全国3位*に。

※2014年度受賞

金城学院高等学校 尾島 百合子さん

歴史ある英語弁論大会の決勝大会で3位といううれしい結果をいただきました。大会の準備を始めてから本番までの11カ月間、英語科の先生方にご指導いただき、当日は自信を持ってスピーチすることができました。この大会を通して努力し続けることの大切さを学び、また自分のメッセージを伝えるための表現力やコミュニケーション力が身についたと実感しています。こうして入賞できたのも、先生方や多くの先輩方が培ってきた金城伝統の英語教育のおかげだととても感謝しています。



好きな英語で結果を残せて自分に自信が生まれました。

金城学院高等学校 根岸 舞子さん

中学の頃から英語に興味があったので、愛知県高等学校英語スピーチコンテストの学校代表に選ばれた時は、とてもうれしかったです。今回は「手料理の大切さ」をテーマにスピーチを行いました。原稿の暗記は大変でしたが、ネイティブの先生から発音の細かいアドバイスをいただき、ただ暗唱するだけではなく、聞いている人に話しかけるよう心がけてスピーチしました。地区予選3位、そして県大会2位という成績を残せたことは高校生活の素晴らしい記念となりました。

TOPIC

イートンカレッジのサマースクールに参加し
英語だけでなくイギリスの歴史や文化も学びました。

サマースクールへはイギリス英語とアメリカ英語の違いを学びたいと思い参加を希望しました。滞在中は集中的な英語の授業に加え、小旅行やスポーツ体験などもプログラムにあり、充実した毎日過ごすことができました。小旅行ではバッキンガム宮殿やソールズベリー大聖堂などを訪問。イギリスの歴史や文化に直接ふれ、現地ならではの貴重な体験をたくさんすることができました。スクールでは毎日英語で日記を書きますが、日に日に英語力が上達するのを実感できてうれしかったです。



金城学院高等学校
小林 愛さん

Japanese Education 国語教育

「読む」「書く」そして「伝える」力を身につけ、社会の中で自然体で自己主張できる女性を育てます。

すべての学習の基本は国語にあるといっても過言ではありません。まず「読む」こと、そして内容を理解し、自らの意見を「書き」出し、話して「伝える」こと。この3つを訓練するため、独自の漢字テストの実施や読書指導、弁論大会などに力を入れています。その中でも伝統的に力を入れて取り組んできたのが読書指導。生徒がじっくりと本に向かい、読み取る力、考える力を養います。言葉のきまり(口語文法)、書写などの時間も設け、また中学から多くの古典作品や古典文法を学び、豊かな教養と広い視野を身につけられるようにしています。



物語はファンタジーが好きです。
本を読みながら、心が躍ります。

金城学院中学校
鈴木 暖生さん



Point

筋道を立てて考え、発表して伝える力を育む弁論大会。

年に1回、全員の生徒が弁論原稿を作成。作文から一歩進んだ主張のある文章の書き方を学びます。テーマの選択や主張を訴える読み方、発声法、表情なども徹底して指導し、クラスごとに選ばれた代表者が弁論大会に臨みます。自分の考えを発表し、意見を共有してもらうための能力が身につきます。

生活に役立つ実用書写や古典文法を中学で習得。

中学2年生の書写の時間では、正しく早く書く力と、生活に役立つ行書のマスターを目標に掲げ、実用書写を身につけます。また、古典文法を中学3年生で先取り学習します。古典の基礎を中学で学ぶことは、高校での古典文学の学習により深い理解を得ることにつながります。

Voice



自分自身をより深く掘り下げて考える機会になりました。

金城学院中学校 木村 磨理絵さん

『永遠の0』を読み深く感動したので迷わず感想文の題材として選びました。命の尊さを改めて考えたこの作品を通して、私を含めた戦争を知らない世代に、戦争の恐ろしさを知ってもらいたい、と思い感想文にまとめました。また作品の素晴らしさを人に伝えようと努力をすることで、自分自身をより深く掘り下げて客観的に考える機会になったと思います。読書感想文名古屋コンクールで優良賞を受賞したのを励みに、これからも色々な作品にふれていきたいです。



自分の考えを、文章を通して伝える素晴らしさを実感。

金城学院高等学校 荒木 悠子さん

太宰治の「女生徒」を題材に書いた感想文が、校内読書感想文コンクールで最優秀賞に選ばれました。そして、さらに内容をブラッシュアップして青少年読書感想文愛知県コンクールに出品して毎日新聞社奨励賞を受賞しました。作文にあたっては先生から、自分の経験を取り入れるといいよ、とアドバイスをいただき、それをもとに主人公と自分をうまく重ねられるよう文章を練っていったのが結果につながったと思います。今回受賞したことで文章を書くモチベーションが一段と高まりました。

TOPIC

名古屋市読書感想文コンクールで最優秀賞、愛知県弁論大会で優勝。

金城学院は図書活動や文筆に親しむ活動が盛んです。読書会や本を読んだの討論会、校内読書感想文コンクールなども行われていて、生徒は校外のコンクールにも積極的に参加します。私も読書感想文コンクールや愛知県弁論大会に学校代表で出場させていただき、優勝することができました。大会やコンクールでは、ただ文章をつくって自分だけで満足するのではなく、みんなの共感を得られるような文章をつくることの素晴らしさを実感しました。受賞には驚きましたが、先生方や友だちに支えてもらったので良い報告ができて幸せです。



金城学院高等学校
馬場 扇杏さん



Science and Mathematics Education

理数教育

女子校だからできる充実した理数教育で、
より幅広い分野で活躍できる女性の育成をめざします。

今、女性が理系の職種にも活発に進出している時代です。金城学院では、女性がより幅広い領域で能力を発揮できるよう、長年にわたり理数教育にも力を注いでいます。基礎・演習・受験対策といった学習計画を、長期的な視野で組み立て、先取り学習や補習授業も充実させています。一般的に女子生徒が苦手としがちな理科・数学の分野における学習の徹底を図り、学問としての理数系知識だけでなく、論理的思考のできる柔軟な発想力を持った女性の育成をめざします。



Point

文部科学省規定を超える授業数確保と先取り学習を実践。

理科・数学においては、文部科学省の規定を超える授業数を確保し、学習の充実と理解度の強化を図っています。これは、中学3年生の3学期に高等学校の教科書の学習内容に入るなど、ゆとりをもった学習が可能となる中高一貫ならではのことで。

中学・高校ともに補習授業で学力の維持・向上を支援。

夏休みなどを利用した補習授業を行っています。中学では生徒の学力や理解度に合わせた教材で指導にあたるなど、きめ細かな指導を行います。高校では、受験対策としての補習授業や対策講座も充実させ、生徒一人ひとりの学習意欲や要望に応えます。

1つの問題を追究していく、
その過程がなによりも好きです。

金城学院高等学校
岡村 芽衣水さん



Voice



友だちとおどろきを共有し、理解が深まる実験が好きです。

金城学院中学校 古賀 麻佑子さん

知らないことを「知る」喜びを味わえる、理科の授業は大好きな時間です。金城学院の理科の授業は、まず教科書で学び、それから実験を行うのでより理解や知識が深まります。それに実験では結果を見て友だちとおどろきを共有できるので、楽しみながら学ぶことができます。ときには教科書で習った通りの結果にならず「なぜ予想していた結果とは違うのか?」という疑問が出ることも。それを考えることで新たに発見することがあるのもおもしろいところです。



定義をしっかりと理解する大切さを教わっています。

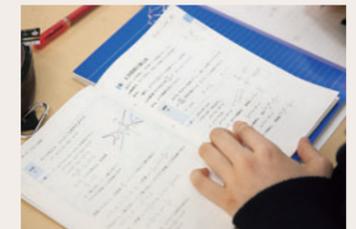
金城学院高等学校 西村 明莉さん

数学の授業では、公式の導き方など本質から教えてくださるので、基本や定義をしっかりと理解したうえで次に進むことができます。週に一度行われる小テストで理解度を確認しながら、授業後の補習にも参加して習ったところを復習、わからない問題があれば、授業後に先生に質問に行くこともあります。数学のおもしろさは必ず答えがあるところです。でも答えを導き出すためには粘り強く考える力が必要なので、そういう思考は他の教科にもきっと活かされていると思います。

TOPIC

高等学校の理系コースは受験のための理数系授業が特に充実。

高校2年生になると進路別のコース選択を実施します。理系コースは、理数系の科目数、時間数、授業内容ともに充実させています。コースに分かれることにより、一人ひとりにきめ細かな指導が可能です。受験のための補習や対策講座も実施。国公立大学受験や医歯薬系大学をめざす生徒も多く、それに応える学習指導をしています。受験レベルの実力を身につけ、その成果は現役合格者数などの実績となって表れています。



Dignity ディグニティ

中高6年間を通して、深く考え判断できる、
Dignity (品位、尊厳) を身につけた女性の育成をめざします。

「共に生きる～神との関わり、人との関わり～」を軸とし、中高の各学年ごとに設定したテーマにそって生き方を学習する Dignity は、6年間を通して行う金城学院独自の学習プログラムです。生徒自ら気づき、体験し、探求する創造的な学びにより、子どもたちが人としての品位や尊厳を獲得していけるよう支援しています。学力の三要素である「知識・理解」「価値・姿勢」「活用力」を身につけた「自立・自律・連帯」できる女性の育成をめざしています。



自分を見つめ、振り返り、
新しい私を発見できました。

金城学院中学校
犬飼 衣里さん

Dignity のテーマ

[中学1年生] 共に生きる

新しい出会いの中で人と人との関わりを通して自分を見つめてみます。作文や自分を表す作品により、自分の歩んできた道を見直し、これから歩む道を考えます。

[中学2年生] 情報社会を生きる

自ら課題を設定し、メディアを利用して情報収集・作品制作を行い発表します。コンピュータ技術を習得しながら情報活用能力や、他者へ訴えていく力を身につけます。

[中学3年生] 平和を実現する

平和を創り出すのも壊すのも、人が関わっているということ、広島への修学旅行やフィールドワークから学びます。平和を実現する人となるために、できることは何かを考えます。

生き方を探る

自立・自律・連帯する人として

[高校1年生] 基礎

言語技術を高めるための基礎的訓練やテキスト批評を通して、研究力の土台である問う力、問いに根拠を添えて答える力を養います。

[高校2年生] 展開

1年生で修得した研究法を、グループ研究で実践します。研究を通して、論理力・分析力・批判的思考力や問いを見いだす力を養います。

[高校3年生] 小論文

6年間の総まとめとして小論文を作成します。各自が関心を持つ事柄について問いを設定し、調査と分析を通して答えを導きます。社会と自己との関わりを見つめ、進路選択にも役立ちます。

中学校の Dignity

Point 自分の身の回りから自分が生きている社会へと、
1年ごとに視野が広がるプログラム。

金城生として人生の新しい一歩を踏み出す中学校の Dignity は、人はそれぞれかけがえない命が与えられ、互いに支え合って生きていることを確認することから始まります。自分がどれだけ愛されて生きてきたかを「家族への手紙」などのプログラムを通して知ります。また、CM制作などによるコンピュータスキルの習得や、広島への修学旅行に向けた平和を考える取材活動など、学年が上がるごとに視野を広げて考えられるようテーマを設定しています。中学校では体験学習をベースとしたグループワークを中心に、人とふれあうことで自己発見をし、隣人愛の精神を育みながら人間関係を形成するノウハウを身につけます。

Voice 自由に意見を言い合い、
形にしていく作業におもしろさがあります。



金城学院中学校 長瀬 稚葉さん

生徒同士で意見を出し合いながら授業が進んでいくのが、Dignity と他の授業と違うところです。出し合った意見をみんなで力を合わせて実際に形にしていく作業はとても有意義な時間です。恵愛祭用の作品づくりでは自然エネルギーを取り上げましたが、調べれば調べほどエネルギー問題について自分の考えを持つようになりました。それまで説明するのは苦手だと思っていましたが、自分の意見を主張することが楽しいと知ることができた、貴重な経験になりました。

高等学校の Dignity

Point 問い、考え、発見し、学び続ける
主体的な学習者を育てます。

高校の Dignity は、「生き方を探る」というテーマのもと、段階的に研究力をつけるプログラムとなっています。1年生は、言語技術を高める基礎トレーニングからチームで取り組むテキスト批評に進みます。2年生は問いの立て方や分析の方法を学んだうえで、チームを組みます。話し合いを重ねりサーチャクエスチョンと仮説の設定、データの収集、分析、考察という手順を踏み、自ら設定した課題の答えを導きます。3年生は1・2年生で身につけた研究スキルを使い、個人研究で小論文にまとめます。3年間の研究活動は、進路や将来の仕事を考えるきっかけとなります。研究を通して修得した問う力、批判的思考力、判断力やコミュニケーション力は、自ら知識を更新し、生涯学び続ける主体的な社会人としての基礎力になります。

Voice 創造力や探究力、人を尊重する気持ちなど
将来に活かせる力が身につくのが Dignity の魅力。

金城学院高等学校 大鹿 綾子さん(左) 森田 絵万さん(右)



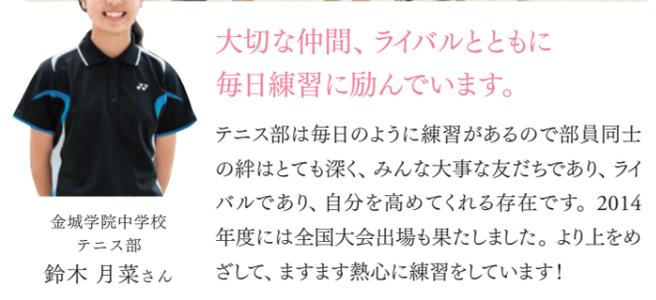
2人がグループとなって意見を出し合い、「香辛料」をテーマに仮説を立て、実験、検証を行い、答えを導き出しました。そして、発表会で研究成果をプレゼンテーションしました。研究には、自分が理解するだけでなく、たくさんの資料や実験で得たデータを分析して主張の裏付けをとることや発表にも工夫が必要であることを実感しました。また同時に、お互いを尊重し協力し合うことの大切さを学びました。

Club Activity

部活動

クラスや学年を超えた交流。
部活動は、教室の外に広がる大切な学びの場。

詳しくは「学校生活をより知るために」p.19～27をご覧ください。

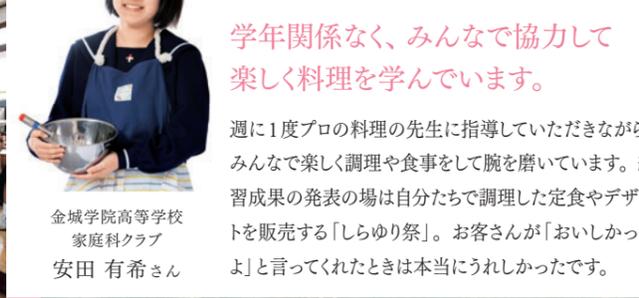


大切な仲間、ライバルとともに
毎日練習に励んでいます。

テニス部は毎日のように練習があるので部員同士の絆はとても深く、みんな大事な友だちであり、ライバルであり、自分を高めてくれる存在です。2014年度には全国大会出場も果たしました。より上をめざして、ますます熱心に練習をしています！

金城学院中学校
テニス部
鈴木 月菜さん

中学校 1.新体操部 2.陸上部 3.管弦楽部 4.ハンドベルクワイア 5.テニス部



学年関係なく、みんなで協力して
楽しく料理を学んでいます。

週に1度プロの料理の先生に指導していただきながら、みんなで楽しく調理や食事をして腕を磨いています。練習成果の発表の場は自分たちで調理した定食やデザート販売する「しらゆり祭」。お客さんが「おいしかったよ」と言ってくれたときは本当にうれしかったです。

金城学院高等学校
家庭科クラブ
安田 有希さん



高等学校 6.家庭科クラブ 7.サッカー部 8.バレー部 9.書道部 10.空手道部

School Calendar

学校行事

金城学院ならではのさまざまな学校行事。
6年間の思い出をあざやかに彩ります。

詳しくは「学校生活をより知るために」p.16～18をご覧ください。

中学校

✦ 修学旅行

広島で平和について学びます。2年生から事前学習をして実際に現地に行く事で理解が深まります。最終日には世界遺産の厳島神社を見学。ホテルではテーブルマナーも学びます。



✦ 恵愛祭

各学年テーマを持ち、クラスごとに協力してひとつの展示を作り上げる文化祭です。



✦ サマーキャンプ

南信州のキャンプ場にて2泊3日のアウトドア体験をします。(希望者)



✦ 合唱コンクール

クラスのみならず昼休みや授業後に練習して美しいハーモニーを奏でます。クラス対抗で入賞を狙います。



✦ スキー学校

初心者から上級者まで参加して、新潟の赤倉スキー場で行われます。(希望者)

高等学校

Spring



✦ 芸術鑑賞会

高校では、毎年芸術鑑賞会を行います。演目は「歌舞伎」「ミュージカル」「演劇」などです。全学年で鑑賞しますので、劇場全体が金城生一色になります。

Summer



✦ アメリカ語学研修旅行

ハワイの大学生と生活し、英語を修得します。フィールドワークからハワイの歴史・文化・自然への理解を深めます。(希望者)



✦ しらゆり祭

生徒会企画と部活動の発表を中心とした文化祭です。目標達成のために協力して困難を乗り越える喜びと、友人の優しさを実感する行事です。

Autumn



✦ 中高合同体育祭

6学年全員が愛知県体育館に集まり、みんなで力を合わせて競技、演技を披露します。

Winter



✦ クリスマス礼拝

主イエスのご降誕をみんなでお祝いします。

進路指導

中高一貫ならではのきめ細かな進路指導により希望の未来へ導きます。

詳しくは「学校生活をより知るために」p.10～13をご覧ください。



進路指導ではなにより生徒の意志を尊重しています。生徒の希望や夢を大切に、目先の偏差値や学歴にとらわれず、将来を見据えて今なにをすべきかを一緒に考え、サポートしていきます。

進学実績

名古屋大学2名、早稲田大学8名、南山大学53名合格!

約半数の生徒は、推薦や各種入試で他の大学に進学します。生徒の学力分析に基づいた適切な進路指導により、国公立大学や難関私立大学への進学が着実に増えています。また金城学院大学には、内部推薦によって無試験で進学できます。

大学合格実績 (2015年度大学入試)

国公立大学	私立大学
名古屋大学 (1名、[医]1名)	早稲田大学 (8名)
名古屋市立大学 (4名)	慶應義塾大学 (6名)
横浜市立大学 (1名)	上智大学 (1名)
名古屋工業大学 (4名)	東京理科大学 (4名)
岐阜大学 (4名、[医]1名)	国際基督教大学 (1名)
信州大学 (1名、[医]1名)	明治大学 (10名)
京都工芸繊維大学 (1名)	青山学院大学 (10名)
愛知県立大学 (1名)	立教大学 (12名)
三重県立看護大学 (1名)	中央大学 (9名)
岐阜薬科大学 (1名)	法政大学 (7名)
	学習院大学 (2名)、愛知医科大学 ([医]4名)
	愛知学院大学 ([歯]8名)、朝日大学 ([歯]4名)
	名城大学 ([薬]15名)、愛知大学 (13名)
	南山大学 (53名)、同志社大学 (13名)
	立命館大学 (12名)、関西学院大学 (16名)
	同志社女子大学 (2名)、その他 ([医]8名)

金城学院大学

受験合格者 92名 内 [薬] 41名
内部推薦者 176名 内 [薬] 24名

指定校推薦

推薦入試のひとつに、大学から指定を受けた高校の生徒だけが出願できる「指定校推薦」があります。本校は中高一貫教育による高い学力や進学実績が認められ、毎年多数の大学から指定校として推薦の枠をいただいています。

指定校推薦枠をいただいた主な大学 (2015年度入試の計132校) 抜粋

[協定校推薦]
関西学院大学 / 15名、同志社女子大学 / 5名
早稲田大学、青山学院大学、学習院大学、国際基督教大学、立教大学、東京女子大学、中央大学、東京理科大学、フェリス学院大学、同志社大学、立命館大学、神戸女学院大学、南山大学、愛知大学、愛知学院大学 (歯学部・薬学部)、名城大学 (薬学部) など

合格した先輩たちからのメッセージ



常に励まし、見守ってくださった先生方に心から感謝しています。



名古屋大学
法学部 1年生
栗本 沙千加さん

多角的に物事を判断できる力を身につけ、社会や人々に貢献できるよう法律をしっかりと学びたいと思い、この学部へ進学しました。受験のための勉強では、必要な参考書をすすめてくれたり、授業にはなかった科目を放課後に補習してくれたり、常に先生方が励まし見守っていただきました。そんな愛にあふれた金城で6年を過ごし、毎日の礼拝で聞いたお話は今でも自分の考え方の軸となっています。大学生活でも金城での学びを忘れず、目標に向かって充実した4年間を過ごしたいと思います。

金城の先生方と友だちのおかげで受験に成功することができました。



慶應義塾大学
総合政策学部 1年生
後藤 千佳さん

受験前には小論文の添削を毎日のようにしてくださるなど、金城の先生方がとても協力してくださいました。最初は手も足も出ない状態だった私がこうして合格することができたのは先生方のおかげです。また今思い返すと金城の友だちの力も大きかったと思います。私は金城生の“やるときはやる”という姿勢が大好きで尊敬しています。そんな友だちに囲まれている中で私も自然にそうやっていったと思うからです。大学生活でも自分のめざす道を歩めるように、精一杯頑張っていきたいと思います。

先生方のアドバイスを実践し、志望大学に無事に合格できました。



岐阜薬科大学
薬学部薬学科 1年生
家永 真理菜さん

受験勉強では金城の先生から「授業で学習する基礎をなにより大切にする」「オンオフの切り替えをしっかりと行うこと」など、貴重なアドバイスをたくさんいただき、無事に志望校に合格することができました。私は将来病気で苦しんでいる患者さんの手助けができる薬剤師になりたいと思っています。金城で学んだ「相手の気持ちをいちばんに考えて行動する」という教えを大切に、患者さんの毎日に寄り添える病院薬剤師をめざし、大学で薬学の勉強に取り組んでいきたいと思っています。

金城での学びや出合いを大切に良い小児科医をめざして頑張ります!



愛知医科大学
医学部 1年生
登林 由稀さん

子どもが大好きで、小児科医になるために医学部をめざしました。金城の受験コースでは、一人ひとりがそれぞれの目標を持って勉強をしていましたが、先生方はその一人ひとりに合わせてご指導くださり、どんな質問にも親身に向き合ってくださいました。また金城の6年間を通して聖書を学んだことが、受験を乗り越える精神面での成長と支えになってくれたと思います。大学の勉強は将来につながるものなので、しっかり勉強を積み重ね、いつかたくさんの人に頼られる良い医師になりたいと思っています。

これから依頼者の心に寄り添った活動を、

聖書から学んだ教えを支えに、

弁護士という職業に就いたのは、弱い立場の人や理不尽な思いをしている人の手助けがしたいという思いから。これまで顧問先企業から個人の方までさまざまな案件のご相談を受けてきましたが、依頼者の方が納得して下さる解決につながり、感謝の言葉をいただいた時が一番のやりがいと喜びを感じる瞬間です。しかし、いつもよい結果が出るわけではありません。そんな時にふと思い出すのは金城学院時代に学んだキリスト教の教え。辛い時はもちろん、人生のさまざまな場面で支えになってくれているな、と卒業して何年もたった今も実感しています。また現在も交流が続く金城学院の友だちもとても大切な存在。さまざまな分野で活躍する彼女たちから常に刺激をもらい、視野を広げてもらっています。



弁護士
積木 潤さん

1986年 金城学院中学校入学、'89年 金城学院高等学校入学、'93年 中央大学法学部入学、'98年 同大学卒業。'02年に司法試験に合格し、翌'03年 最高裁判所司法研修所に入所。'04年 弁護士登録後、現在勤務する川村法律事務所に入所、以後は主に顧問先企業の弁護士として活躍。現在は一児の母として育児をしながら仕事も継続。



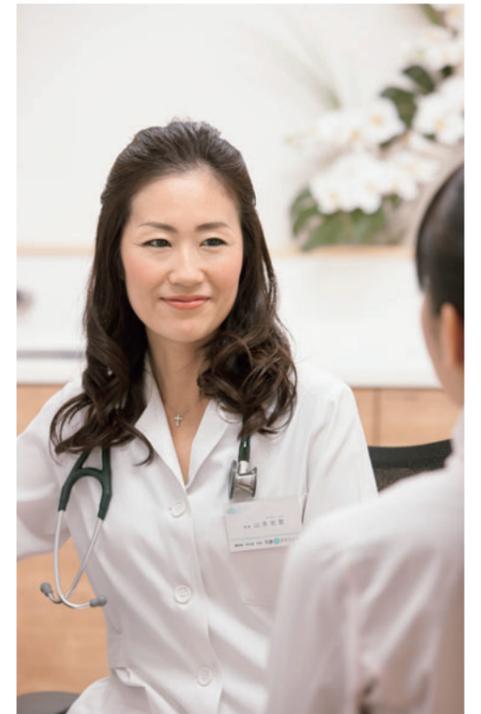
金城学院で培ったものすべてが、仕事をやるうえで大切な財産になっています。

祖父母が糖尿病を患い、その合併症で辛い思いをしている姿を見て、糖尿病を専門にする内科医になりたいと思い医師を志しました。糖尿病診療は、医師だけでなく看護師さんや管理栄養士さんなど、スタッフとのチームワークがとても重要です。思えばそうしたチームワーク意識や医師として必要な責任感、金城学院で所属していたハンドベルクワイアと管弦楽部で培われたものがベースになっていると感じます。また金城学院には生徒がやりたいことを尊重し、応援してくれる校風があります。そのような環境で育ったおかげで、糖尿病患者さんの指導においても常に応援し、受け入れるという姿勢で臨むことができるのかもしれない。金城の6年間に聞きしたものの、経験したものの、すべてが私の財産です。



医師
山本 祐歌さん

1988年 金城学院中学校入学、'91年 金城学院高等学校入学、'94年 愛知医科大学医学部入学、'00年 医師免許取得後、カナダへ留学。'01年より愛知医科大学附属病院で研修医、その後、厚生連海南病院、名古屋大学医学部附属病院、名古屋セントラル病院糖尿病内分泌内科に勤務。'14年に糖尿病・内分泌内科 名駅東クリニックを開業。



Messages From Graduates

卒業生からのメッセージ

金城学院スピリットを胸に、はつらつと社会で活躍する先輩たち。



プロのバレエダンサーになることができたのは、金城の先生方のサポートのおかげです。

幼い頃から続けていたバレエでプロになることを決意したのは高校生の時。学校との両立で悩んだこともありましたが、金城学院の当時の担任の先生をはじめ、多くの先生方がすぐ親身になって相談にのってくださり、夢への後押しをしてくださったお陰で今の私があると感謝しています。バレエダンサーはアスリートと同じように身体能力の高さも必要とされる芸術家です。そのプロとしてボディメンテナンスはもちろん、精神的なことを含めた自己管理がとても大切なのですが、金城学院時代の毎日の礼拝で自分を律することを学んだ経験が、今にとっても活かされていると感じます。今後はこのカンパニーで舞台の主役であるプリンシパルになることをめざし、金城学院の教えを胸に一層努力していきたいと思っています。



バレエダンサー
佐々部 佳代さん

2001年 金城学院中学校入学、'04年 金城学院高等学校入学、'07年 金城学院大学人間科学部入学、'11年 同大学卒業後、プロのバレエダンサーの道へ。熊川哲也氏が芸術監督を務める「Kバレエカンパニー」に所属し、ファースト・ソリストとして「くるみ割り人形」「シンデレラ」などで主演を務めるほか、数多くの舞台で活躍。



金城卒業生のひとりとして、女性が活躍できる未来をつくりたい。

私がいつもポジティブ・シンキングでいられるのは、金城での学びが礎になっているのだと思います。中でも礼拝などで教わった「いつも喜んでいなさい」「悪をもって悪に報いず、すべてに善を追い求めなさい」という聖句は、今も大きな心の支えとなっています。現在、名古屋大学大学院生命農学研究科にて、人が生きるために不可欠な「食」を担う農学分野で、動物の生殖機能をコントロールする脳のメカニズムを研究し、学生・大学院生を指導しています。また、女性が社会で活躍するための支援や活動にも取り組んでいます。一人でも多くの金城生が、生き生きと活躍できる世の中になるよう貢献できたらと思います。



名古屋大学教授
東村 博子さん

1972年 金城学院中学校入学、'75年 金城学院高等学校入学、'78年 金城学院大学家政学部家政学科入学、'82年 同大学卒業。卒業の翌年、名古屋大学農学部へ入学。博士課程に進学し農学博士の学位を取得後、米国カンザス大学博士研究員、名古屋大学農学部助手、准教授を経て、現在は名古屋大学大学院生命農学研究科教授および同大学総長補佐を経て、名古屋大学副理事。



金城学院大学

推薦で金城学院大学に進学。
ゆとりを持って、将来の計画を立てることができます。

強く、優しく。

女性の力を引き出す、
女性のための女子総合大学。

社会のさまざまな領域でリーダーシップを発揮できる女性の育成をめざす金城学院大学。専門知識はもちろん、外国語や情報処理のスキル、実力の証明となる資格の取得、就職試験に堂々と臨める自信など、これからの社会を生きていく女性に必要な力を身につけることができる大学です。多様な個性が集うキャンパスで過ごす4年間。たくさんのチャンスとチャレンジ。その先に、真価を発揮する女性の姿があります。

文学部	日本語日本文化学科、英語英米文化学科、外国語コミュニケーション学科、音楽芸術学科	
生活環境学部	生活マネジメント学科、環境デザイン学科、食環境栄養学科	
国際情報学部	国際情報学科 (グローバルスタディーズコース、メディアスタディーズコース)	
人間科学部	現代子ども学科、多元心理学科、コミュニティ福祉学科	
薬学部	薬学科(6年制)	
大学院	文学研究科(博士課程) 前期課程・後期課程 国文学専攻(前期課程・後期課程) 英文学専攻(前期課程・後期課程) 社会学専攻(前期課程・後期課程)	人間生活学研究科 (博士課程) 消費者科学専攻(前期課程) 人間発達学専攻(前期課程) 人間生活学専攻(後期課程)
研究機関	キリスト教文化研究所、人文・社会科学研究所、消費生活科学研究所、心理臨床相談室	

数字が証明。
就職に強い金城学院大学。

■ 就職実績は毎年全国トップクラス。

就職に強いと評価される金城学院大学。2015年3月卒業生の就職実績もきわめて高い数字となり、その強さを証明しました。



※文部科学省「学校基本調査」報告数値(就職率=就職者数÷就職希望者数×100)

人気の高い就職先の実績(2013~2015年3月卒業生)

航空業界	56名
三菱東京UFJ銀行	40名
JTBグループ	19名
野村證券	13名
三井住友海上火災保険	10名
トヨタ自動車	9名
大垣共立銀行	8名
アイシン・エイ・ダブルユ	7名
アイシン精機	7名
デンソー	7名
住友電装	6名
東海理化電機製作所	6名
三井住友銀行	6名
みずほフィナンシャルグループ	6名
東京海上日動火災保険	4名
大成建設	3名

幼稚園・保育所就職希望者 就職率 12年連続 100%

希望の金城学院大学に入学し
毎日がとても充実しています。



金城学院大学
文学部 英語英米文化学科1年生
大井手 真子さん

金城の6年間で外国文化にふれる機会が多かったことから海外に興味を持ち、英語も好きな授業だったので、金城学院大学の英語英米文化学科に進学するのが目標でした。念願が叶い今はとてもうれしい気持ちで通っています。大学では中学からの友人に加え、新しい友人もたくさんでき、毎日がとても新鮮です。また女子大学ならではの明るくアットホームな雰囲気でもとても過ごしやすいです。将来は海外の仕事に携わりたいと思っているので、大学生の間に留学を経験し、見聞を広めていきたいです。

KMP21
2012-2021

大学全体の教育環境の改善、
キャンパスの整備が進んでいます。



KMP21の一貫として、大学キャンパスの大規模リニューアルを進めています。「多様な交流を促す空間の創出」、「安心で使い易く、質の高い教育・研究環境の整備」、「自然と共生する環境配慮型キャンパスの整備」をコンセプトに掲げ、着々と新しく生まれ変わっています。